公共下水道工事に伴う土壌分析調査結果について

日頃、本町下水道事業の推進には格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、工事中の下山口地区【葉山処理区（下山口）枝線築造工事（その1）】において、建設発生土を処理するために土壌の検定を行ったところ、環境省が定める基準値を超えるヒ素及びセレンが検出されました。今後の対応につきましては、下記3のとおり、進めてまいります。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

1. 検出された地点・測定値

調査地点		ヒ素	セレン
		基準値 0.01mg/L以下	基準値 0.01mg/L以下
No.1 調査地点 道路面から-3.0m~-4.0m	下山口1820-16地先	0.027 mg/L	0.044 mg/L
No.2 調査地点 道路面から-3.5m~-4.5m	下山口1848-8地先	0.011 mg/L	0.004 mg/L

2. 基準値について

検出されたヒ素・セレンの基準値は「70年間、1日2Lの地下水を飲用することを想定し、地下水の環境基準や水道水の水質基準と同様の考え方により、基準値が設定されている。」と「建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌への対応マニュアル」（国土交通省）に記載されています。

3. 今後の対応について

町では、近隣の環境保全・工事作業員の安全を最優先した対応を行い、工事を実施してまいります。本工事に伴い発生する建設発生土は、土壌汚染対策法に基づく汚染土壌処理業者の処分場にて適正に処理いたします。